

2020年2月28日

21時15分

北星学園大学附属高校

第56期の3年生、保護者の皆さま

学校長 今城慰作

－ 北海道知事による緊急事態宣言を受けての「卒業礼拝」の中止について －

報道でご存知の通り、北海道の鈴木知事は、本日の17時30分から道が対策会議を行い、新型コロナウイルス感染者拡大の状況にあるため「緊急事態宣言」が発令されました。「自身と大切な人の命と健康を守るため」として、この週末にかけて外出を控えるように呼びかけています。

私たちとしては、何とか実施する方向で、慎重かつ適切な対策を検討いたしましたが、この宣言を重く受け止め、残念ですが56期の卒業礼拝は中止することを決断いたしました。

前日の正午に最終判断を行うということをお伝えしておりましたが、知事の声明が発令されたのが夕刻であったため、その時間を超えての判断となりましたこととお詫びいたします。

1. なお、この先の状況の見通しがたたないので延期の開催はしない予定です。

(遠方からのご出席者には不都合をおかけしますが、どうぞご理解ください。)

2. 学校は3月22日まで休校となっています。学校に残っている荷物等を取りに行く必要もあると思いますが、日程等についてはLINE@もしくは担任からの連絡によってお知らせしますので、少しお待ちください。ご迷惑をおかけしますがご理解下さい。

卒業礼拝並びにクラスHRは、生徒達にとって大切な行事であることは十分に承知しております。

しかし北海道の未来を作りあげていく上で、生徒、保護者の皆さまが安心して過ごせる環境を確保することは、学校にとっての責任でもあります。ご理解をお願いいたします。

以上